有給休暇管理の機能改善 有給休暇を時間単位で管理するための関連メニュー改修対応を行います。また、併せて期限切れ有 リリース日:2018年9月19日(水) 給の自動計算などにも対応いたします。 主な機能改善内容 時間単位の有給休暇管理 1年に5日分を限度として時間単位での有給休暇の付与・消化を認める制度(※)に対応いたします。 (※)制度導入には労使協定の締結が必要 期限切れ有給休暇の自動計算 有給休暇の一括付与 追加されるメニュー画面 事業所情報 新タブ【有給休暇設定】 📴 CASH RADAR for SaaS① - [給与計算 > 事業所情報 株式会社エルモードいわき支店(平成30年度)] GR ファイル(F) 業務(G) 私書箱(P) 個人設定(V) ウィンドウ(W) ヘルブ(H) 野本太郎さん | ログアウト(L) 🔒 🗗 🗙 合印刷 基本情報 社会保険情報 所属部門設定 銀行設定 有給休暇設定 New 有給休暇 期限切れ有休の自動計算 💿 する ○ しない ※有休残日数(時間)の「うち、期限切れ」を自動集計して表示します。 有休消化の順序 ◎ 繰越分を優先 ○ 付与分を優先 時間単位有休 ◎ する 時間単位有休 ○ しない 時間単位有休の上限 58 会社設定〔事業所情報〕画面に【有給休暇設定】タブが追加されます。 時間単位の有給休暇管理を適用する場合などに設定を行います。 ESC 終了 F1 ヘルプ F2 登録 F3 F4 F5 画面更新 F6 F7 F8 F9 F10 F11 タブ F12

有給休暇	管理の機	能改善		
1.時間単位の 1 _{事業所情報}	D有給休暇	會理		
GR CASH RADAR for SaaS① - [給与計算 > 哥 GR ファイル(F) 業務(G) 私書箱(P	■業所情報 株式会社エルモード いわき) 個人設定(V) ウィンドウ(W	支店(平成30年度)] () ヘルプ(H)		ー ロ X 野本 太郎さん ログアウト(L) - 日
●印刷 基本情報 社	会保険情報 所	属部門設定	銀行設定	有給休暇設定
	期限切れ有休の自動計算 ※有休残日数(時間) 有休消化の順序	○ する の「うち、期限切れ」を自 ○ 繰越分を優先	 ○ しない 動集計して表示します。 ○ 付与分を優先 	
⁸⁵ (1) (2)	間単位有休) 時間単位有休) 時間単位有休の上限	○ する 5 日	€ しない	
E55 終了 F1 ヘルプ F2 登録	F3 F4 F5 画面更新	F6 F1 F8 F9	F10 F11 97 F12	
① 時間単位有休	時間単位の有約	給休暇管理を行う	う場合は [する]	をチェックします。
②時間単位有休の上	限 時間単位で管理	理する有給休暇の	つ年間の日数上限	を設定します。

くご注意>

時間単位有休の日数は年間5日分が上限とされていますが、有給休暇設定タブにおける 上限入力欄では日数の制御を行っておりません。 なお、入力欄の初期値は「5」となっております。



事業所情報で〔時間単位有休〕を「する」としている会社データでは、社員設定に時間 数を管理する項目が追加されます。

※ 有給管理タブ【有給休暇管理】メニューも同様です。

時間単位有休「しない」の場合は 従来と同様に日数のみの管理とな ります。





	古经住吧扫答日	有給休暇起算月をドロップダウンから選択します。
\cup	有和怀暇起昇月	※起算月によって[今回][前回]の月表示が変わります。
		■繰越日数・時間…有給残から期限切れを差し引いた繰越日数・時間数が
		表示されます。(「今回」欄は入力不可)
		■付与日数…付与する日数を入力します。
0	前回/合同	■消化日数・時間…月別の消化日数・時間数が反映されます。
2	別凹/フ凹	■残日数・時間…繰越+付与から消化を差し引いた日数・時間数が自動表
		示されます。
		■うち期限切れ日数・時間…期限切れとして繰越の対象としない日数・時
		間数を入力します。事業所情報にて自動集計の設定も可能です。
3	付与日数上限	付与日数の上限を設定します。

有給休暇管理の機能改善

1.時間単位の有給休暇管理

		■休暇換算時間…時間単位の有給休暇に換算する1日の所定労働時間を
		設定します。初月の入力内容が以降11ヶ月分に反映されます。
		■消化日数・時間…給与データ入力で登録された日数・時間数が連動表示
(4)	則凹/今凹(月別)	されます。直接入力も可能です。入力された内容は、給与データ入力へ連
		動します(締め実行済みの月は入力不可)。
		■残日数・時間…当該月における残日数・時間数が自動表示されます。
	前々回の休暇換算時	谷, 同時かけて任四本答吐用され 上し ナナ
9	間	則々凹にわける14

月別欄の〔休暇換算時間〕が登録されていない場合、時間単位の有給休暇管理を行うことが できません。

各社員の前回・今回(月別)で必ず登録をして下さい。

	H30年01月	H30年02月	H30年03月	H30年04月	H30年05月	H30年06月	H30年07月	H30年08月	H30年09月	H30年10月	H30年11月	H30年12月
休暇換算時間	8:00	8:00	8:00	8:00	8:00	8:00	8:00	8:00	8:00	8:00	8:00	8:00
消化日数	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
消化時間	0:00	0:00	3:00	6:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00
残日数	40.0	40.0	38.0	37.0	37.0	37.0	37.0	37.0	37.0	37.0	37.0	37.0
残時間	0:00	0:00	5:00	7:00	7:00	7:00	7:00	7:00	7:00	7:00	7:00	7:00

有給休暇管理の機能改善

1.時間単位の有給休暇管理

消化と残日数の管理

例)休暇換算時間(1日所定労働時間)=8時間

有給残日数=40日、うち時間単位限度=5日の場合

	有給休暇の消化	残日数	うち時間単位残日	数
7/31	_	40日	5日	(8時間×5日=40時間)
8/1.2	2日	38日	5日	
8/17	3時間	37日	4日と5時間	(40時間-3時間=37時間)
9/2	6時間	36日	3日と7時間	(37時間-6時間=31時間)
9/10	1日	35日	3日と7時間	

有給休暇 入社年月 勤続年巻	服起算 月日 女	月 1月 平成 18年	】 成12年08月 E0ヶ月	▼ 01日					~	-					
			前							今					付与
繰越日数	付与	消化日数	す 残日数(6)	5、時間単位)) (うち、期間	(切れ日数)	繰越日数	付与	消化日数	残日数	(6ち、時間)	単位)(ĉ	うち、 期	服切れ日義	対日数
繰越時間	日数	消化時間	列列	時間	(うち、期間	(切れ時間)	繰越時間	日数	消化時間		残時間	G	うち、 期	服切れ時間	む 上限
18.0	20.0	0.0	38.0	(5.0)	(1	8.0)	20.0	20.0	3.0	35.	0 (3)	0)		(15.0)	20.0
0:00	20.0	0:00	1):00	(0:	00)	0:00	20.0	9:00		7:00			(7:00)	20.0
今回															
	ŀ	30年01月	H30年02月	H30年03月	H30年04月	H30年05月	H30年06月	H30年	:07月 H30坌	₹08月	H30年09月	H30年1	10月 -	430年11月	H30年12月
休暇換算問	間	8:00	8:00	8:00	8:00	8:00	8:00	8:1	00 8	:00	8:00	8:00	0	8:00	8:00
消化日数		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.	.0 2	2.0	1.0	0.0		0.0	0.0
消化時間		0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:1	00 3	:00	6:00	0:00	0	0:00	0:00
残日数		40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40	1.0 3	7.0	35.0	35.0	0	35.0	35.0
残時間		0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:1	00 5	:00	7:00	7:00	0	7:00	7:00

時間単位の有給休暇を消化すると、あらかじめ設定した [休暇換算時間] をもとに残時間が計上され ます。

日単位の消化は従来のとおり計上されます。

上記の例では、9月時点の有給残は【35日(うち時間単位=3日と7時間)】となります。

事業所情報で「時間単位有休=しない」と変更した場合においても、既に登録された時 間単位の情報はデータとして残り、残日数などに反映された状態のままとなります。 時間単位の適用(する/しない)を変更した場合は、別途日数の確認と調整を行って下さい。



時間単位の管理を行う明細書パターンにおいて、勤怠項目の日数欄・時間欄のいずれか 1か所に【時間単位有休】を組み込みます。

- ✓ 他の項目と同様に、勤怠情報メニュー [勤怠項目名変更] 機能により任意の名称へ変更 することができます。
- ✓ 事業所情報で〔時間単位有休〕を「しない」としている場合でも、明細書パターンで選択・登録することが可能です。



くご注意>

- ✓ 時間単位欄について、分単位の入力はできません。
- ✓ 日給の社員について、時間単位欄の入力時間により基本給は算出されません。基本給に 金額を直接入力する運用となります。

有給休	、暇管理の機能改善	
2.期限切入	れ有給休暇の自動計算	
1 事業所情報		
GR CASH RADAK for SaaSU - 編与 GR ファイル(F) 業務(G) 私	計算 > 争業所情報 株式会社Lルモート いわさ支店(十成30年度)」 書箱(P) 個人設定(V) ウィンドウ(W) ヘルブ(H)	ー L × 野本 太郎さん ログアウト(L) - 日
基本情報	社会保険情報 所属部門設定 銀行設定	有給休暇設定
	有給休暇 朝限切れ有休の自動計算 ・ する ・ しない ※有休残日数(時間)の「うち、期限切れ」を自動集計して表示します。 有休消化の順序 ・ 繰越分を優先 ・ 付与分を優先	
	時間単位有休 時間単位有休 でする でしない 時間単位有休の上限 5日	
ESC 終了 F1 ヘルプ F2	登録 F3 F4 F5 画面更新 F6 F3 F8 F9 F1 F1 タブ F1	2

		[する]…下記②「有給消化の順序」に基づいて期限切れの有給休暇日
	期限切れ有休の自動	数・時間数が自動算出されます。直接入力を行うことはできなくなりま
U	計算	す。
		[しない]…期限切れの有給休暇を直接入力で管理します。
		上記①を"する"とした場合に設定を行います。
		■繰越分を優先…前回より繰り越された有給休暇残から消化をします
2	有休消化の順序	(先入れ先出し)。
		■付与分を優先…今回付与された有給休暇残から消化をします(後入れ
		先出し)。

期限切れ有給休暇の自動計算機能は、「時間単位有休」が [する] [しない] のいずれで あっても適用できます。



付与分を優先して消化する

	Ì	ń 🛛			4	今 🛛		付与	
繰越	付与	消化	有休残日数	前回	付与	消化	有休残日数	日数	
日数	日数	日数	(うち、期限切れ	h) 繰越	日数	日数	(うち、期限切れ)	上限	
A 20.0	Baaa	C 10	D 39.0	V 10.0	Waa a	V40	Y 35.0	20.0	
A20.0	D20.0	01.0	E (20.0)	V 19.0	VV20.0	A4.0	Z (19.0)	20.0	
D有休? E期限f	残 A + 切 A =	(B—C) 20.0	=39.0	Ⅴ前回繰起	也 D 一 E	=19.0	Y有休残 V Z期限切 V	+(W-X) =19.0	()=35.0

次回繰越は16.0日(35.0-19.0)

<ポイント>

いずれの消化パターンにおいても「うち、期限切れ(EおよびZ)」に入るのは「繰越日数 (A)」および「前回繰越(V)」の日数となります。

"繰越分を優先"のパターンでは、繰越分から消化分を差し引いた日数が対象となるので、 例のように付与や消化が同じ日数であっても"付与分を優先"より「うち、期限切れ」の日 数が少なくなります。



	有給休	、暇管理	里の機	能改	女 善	5					
3.	有給休暇	段の一括	5 付与								
2	付与日数の	入力について									
GR CASH R GR ファイ	ADAR for SaaS② - [給与] JV(F) 業務(G) 私 見避ね 一番はち	計算 > 有給休暇管理 株 書箱(P) 個人設定(式会社エルモードいれ (V) ウィンドウ(V)き支店(平) V) ヘルフ	成30年度) ^{\$} (H)]			野本 太郎さん	ログアウト	
有給休明	段起算月	社員区分	•	所属部	°9	-] 今年度	有給休暇	员 ○ 付与済み	○ 未付与	・ 全て
社員番号	社員氏名	勤続情報 入社年月日	動続年数有休起	算月 繰越 日数	1 付与 注 日数 E	ñ		今 付与 浦 日数 日	 回 化 有休残日数 数 (うち、期限切れ) 	付与日数	今年度 付与
000004	綾瀬 晴香	昭和63年10月10日 2	9年10ヶ月 1月	• 13.0	20.0	0.0 33.0	20.0	0.0 0	.0 20.0 (20.0)	20.0	
000005	町屋 知良 日暮 里美	平成10年06月01日 2 平成23年03月11日	20年2ヶ月 1月 7年5ヶ月 1月	19.0 0.0	20.0 0.0	1.0 (19.0 0.0 0.0	0.0	0.0 0	.0 (19.0) .0 0.0	20.0	
		CR 今	回付与日数_	一括付。	与サブ	(0.0		×	(0.0)		
		前回	付与分に加	算する	日数	08]				
		付与	日数上限			20 日					
				u1 I		or last	1 + 50	-11-1			
					FE		+7/	210			
		容线			1 17			머리 상태			
					ad Rais				w 1		

一括付与では、前回の付与日数に加算する方式で今回の付与日数を設定します。付与日数をダイ レクトに入力する方式ではありませんのでご注意下さい。 前回と同じ日数を今回付与したい場合における「前回付与分に加算する日数」は「<u>0日</u>」となり

なお、付与日数上限を超えた場合は警告メッセージが表示されますが、このメッセージに対して

[OK] をクリックすることでその上限いっぱいの日数が付与されます。

ます。

SLR2090102		×
8 \$	回付与日数が上限を超えています。(SLR_000199)	
	ОК	



4. 勤怠項目のインポートファイル

給与データ入力において勤怠項目をインポートする場合、従前の「社員別勤怠一覧」CSV ファ イルを使用する事ができません。

従前に作成した CSV ファイルを「ひな型」としてインポートに使用する場合は、列を追加する 必要があります。

CSV ファイルの修正箇所

列【N】ならびに【AD】を追加し、項目名(6 行目)に「時間単位有休」と登録して下さい。
 社員別勤怠一覧.csv < MicrosoftExcel で開いたレイアウト>



N、ADになるように新規の列を追加

今回 2018/9/19 実施のメンテナンス取得後に作成された CSV ファイルをひな型とする 場合、上記の列の追加は不要です。(※ すでに N 列、AD 列とも追加された状態となっており ます)